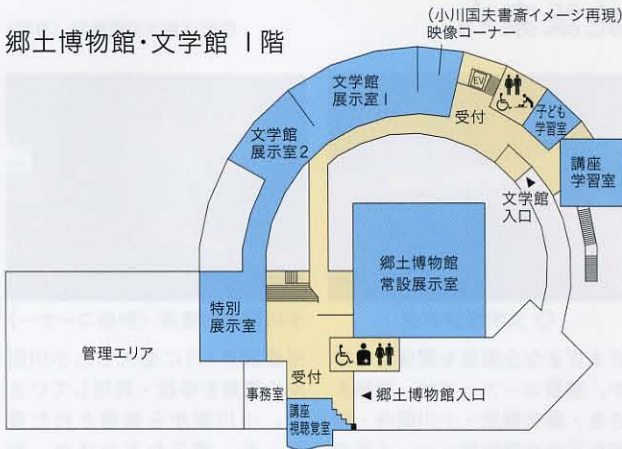
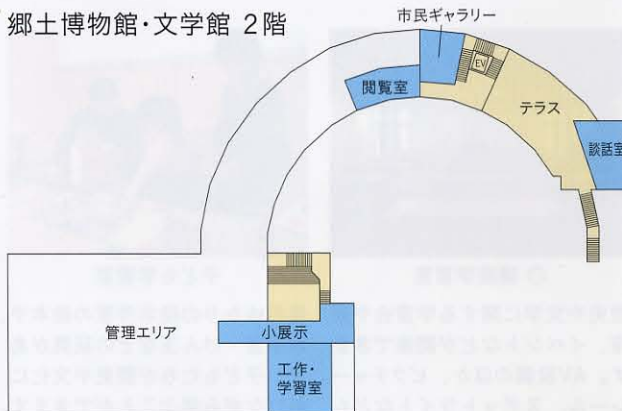


郷土博物館・文学館 1階



郷土博物館・文学館 2階



文学館の建物は、鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造
2階建て、半円形のユニークな設計で、郷土博物館
と連絡通路で接続しています。

◆文学館施設概要

敷地面積 / 8,704㎡ (郷土博物館を含む)

建築面積 / 925.56㎡ (軽便機関車屋外展示を含む)

延床面積 / 1,485.75㎡ (軽便機関車屋外展示を含む)

開館日 / 平成19年9月29日

利用案内

開館時間： 9:00～17:00

休館日： 月曜日・祝日の翌日・年末年始

入館料： 大人200円 (博物館・文学館共通)

20人以上の団体は160円

中学生以下は無料

交通

電車・バスの場合

JR藤枝駅からバス10分 (岡部営業所・新静岡
方面行) 「蓮華寺池公園入口」下車、徒歩10分

自動車の場合

国道1号緑町交差点経由、または国道1号藤枝
バイパス藪田東I.C・藪田西I.C経由 (蓮華寺池
公園駐車場を利用)



藤枝市郷土博物館・藤枝市文学館

〒426-0014 静岡県藤枝市若王子500番地

TEL : 054-645-1100 FAX : 054-644-8514

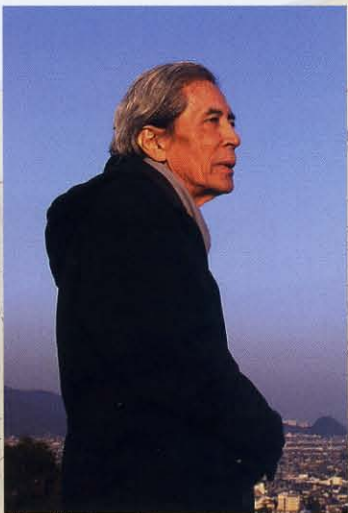
藤枝市文学館



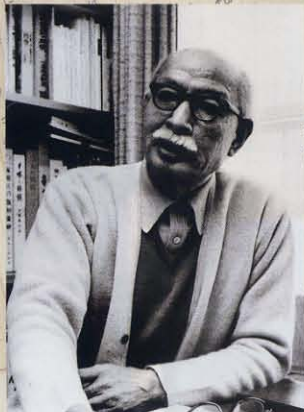
藤枝市文学館

文学館は、藤枝市ゆかりの文学者・芸術家や、文学作品・芸術作品に関する資料を収集、調査・研究、保存、顕彰し、後世に伝えるとともに、展示・公開などを通じて藤枝独自の文化を全国に向けて情報発信し、市民の文学・芸術に関する教養や創造的表現、鑑賞能力を高め、文化の発展に寄与することを目的として平成19年に開館しました。

建物は、市民の憩いの場である蓮華寺池公園内にあり、郷土博物館と接続しています。作家・小川国夫の散歩道でもあった蓮華寺池公園の自然の中で、郷土の歴史・文化とともに藤枝の文学について学ぶことができます。



小川国夫



藤枝静男

藤枝ゆかりの文学

藤枝には古くから、『伊勢物語』で「うつのやま」と詠まれた宇津ノ谷峠をはじめ、『海道記』や『東関紀行』など藤枝宿・岡部宿が登場する東海道の文学がありました。江戸時代になると、田中藩や藤枝宿には漢詩や俳諧の結社をつくり、地域の文化向上に尽くす人たちが現れました。



十返舎一九『東海道中膝栗毛』



ひとりたびごじゅうさんつぎ
獨道中五十三駅 猫石の怪

そうした文学的土壌の中から全国的に著名な作者たちが現れました。文学館では、童謡「月の沙漠」の作詞者で抒情画家の加藤まさを、藤枝出身の眼科医で作家の藤枝静男、藤枝生まれ藤枝育ちの枝っ子作家・小川国夫、「魂の俳人」と呼ばれる村越化石など、藤枝を代表する文学者・芸術家の生い立ちや作品世界を紹介しています。



加藤まさを「月の沙漠」



村越化石句集

施設案内

◎印は貸出可能施設（有料）



◎ 文学館展示室

さまざまな企画展を開催するほか、常設コーナーでは、加藤まさを・藤枝静男・小川国夫・村越化石の文学世界について展示しています。



小川国夫の書斎（映像コーナー）

平成20年4月に逝去した小川国夫の書斎を移設・再現しています。小川家から寄贈された書棚・机・椅子などのほか、約1,500冊の初出誌・書籍などを展示保存しています。



◎ 講座学習室

歴史や文学に関する学習会や講座、イベントなどが開催できます。AV設備のほか、ピクチャーレール、スポットライトなどもあり、展示会にも利用できます。※最大定員90名



子ども学習室

県内ゆかりの絵本作家の絵本やお手玉・けん玉などの玩具があり、子どもたちが歴史や文化に触れながら学ぶことができます。藤枝の昔話などのおはなし会も開催されます。



◎ 市民ギャラリー

ピクチャーレール・スポットライトなどの設備があり、各種展示会や小会議室として利用できます。



閲覧室

藤枝ゆかりの文学に関する図書や文学館収蔵資料の検索と閲覧、郷土の歴史に関する図書などの閲覧ができます。